

報道関係者各位

令和7年11月20日
山梨県総合県民支援局
子育て・次世代サポート課
課長 小林 秀一
電話 055-223-1456 (内線 3150)

講演会 スマホはどこまで脳を壊すか ー不登校支援のヒントを探るー を開催します

山梨県では、児童思春期の子どもたちの健やかな成長を支えることを目的に、関係者や一般の方を対象とした講演会「スマホはどこまで脳を壊すかー不登校支援のヒントを探るー」を開催します。

本講演会は、「子どもの心の診療ネットワーク事業」の一環として行うもので、近年の深刻な発達障害、ひきこもり、思春期等の精神疾患などによる子どもの心の問題に対応し、早期発見の大切さについての普及啓発を目的として、毎年度テーマを変えて実施しています。

今年度は、急速なデジタル化に伴い、スマートフォンが子どもに与える影響や、スマホ依存、不登校などの社会的課題について理解を深め、家庭や学校での対応の参考となる情報を提供します。

- 1 日 時 令和7年12月19日（金）19：00～20：30（18：30開場）
- 2 会 場 山梨県立文学館 講堂（甲府市貢川1-5-35）
- 3 内 容 講演：「スマホはどこまで脳を壊すかー不登校支援のヒントを探るー」
講師：東北大学応用認知神経科学センター 助教授 さかき 榎 こうへい 浩平 氏
- 4 参加対象者 教育・福祉・医療関係機関、子どもにかかわる支援者、テーマに関心のある一般の方
- 5 参加定員 200名程度
- 6 申込方法 別添チラシに記載のQRコードから申込
（申込期限 令和7年12月17日（水）まで）
- 7 参加費 無料

報道機関の皆様におかれましては事前の周知と当日の取材をお願いします。

なお、当日の取材対応は、講演会終了後、山梨県立北病院医師が行います。取材をご希望の報道機関は、事前に以下問合せ先までご連絡をお願いします。

お問合せ先（受託者）
地方独立要請法人山梨県立病院機構
山梨県立北病院 社会生活支援部 武田
Tel:0551-22-1621